

令和4年第3回宝塚市議会（定例会）一般質問一覧表

令和4年9月28日（水）～ 10月3日（月）

（場所：宝塚市議事堂）

発言順位	発 言 者	質問方式	発言時間	予 定 日 時	
1	村 松 あんな	一問一答式	60分	9/28 (水) 6人	9:45～10:45
2	北 野 聡 子	一問一答式	60分		10:45～11:45
3	田 中 大志朗	一問一答式	60分		13:00～14:00
4	たぶち 静 子	一問一答式	60分		14:00～15:00
5	川 口 潤	一問一答式	60分		15:15～16:15
6	北 山 照 昭	一問一答式	60分		16:15～17:15
7	富 川 晃太郎	一問一答式	60分	9/29 (木) 6人	9:30～10:30
8	横田 まさのり	一問一答式	60分		10:30～11:30
9	伊 庭 聡	一問一答式	60分		12:50～13:50
10	中 野 正	一問一答式	60分		13:50～14:50
11	藤 岡 和 枝	一問一答式	60分		15:05～16:05
12	となき 正 勝	一問一答式	60分		16:05～17:05
13	池 田 光 隆	一問一答式	50分	9/30 (金) 6人	9:30～10:20
14	山 本 敬 子	一問一答式	60分		10:20～11:20
15	くわはら健三郎	一問一答式	60分		12:50～13:50
16	寺 本 早 苗	一問一答式	60分		13:50～14:50
17	大 川 裕 之	一問一答式	60分		15:05～16:05
18	大 島 淡紅子	一問一答式	60分		16:05～17:05
19	梶 川 みさお	一問一答式	60分	10/3 (月) 3人	9:20～10:20
20	田 中 こ う	一問一答式	60分		10:20～11:20
21	江 原 和 明	一問一答式	60分		11:30～12:30

※各質問の予定日時につきましては、議事の進行状況により前後することがあります。

(注) 表中、議員名下の()は質問形式

順位	議員名	件名
1	村松 あんな (一問一答式)	1 市立中学校における制服代や修学旅行費等の保護者負担について (1) 本市における制服購入費の推移と競争性向上に向けた取組 ア 過去5年間における制服にかかる費用はどのように推移しているか イ 文部科学省通知「学校における通学用服等の学用品等の適正な取扱いについて」発出後5年が経過しているが、この間に本市において通知の趣旨を踏まえて具体的にどのような対策を行ってきたか ウ 特定業者への独占的な発注を防ぐためのコンペや見積り合わせは効果的に機能しているか (2) 保護者への情報公開について ア 保護者が制服代等の購入費用を知るタイミングと実際に購入するまでの期間は イ 制服代などについて前年度価格などをホームページで市民に公表する考えは (3) 準制服の検討について ア 文部科学省通知「学校における通学用服等の学用品等の適正な取扱いについて」において、通学用服の選定や見直しについて保護者や学校関係者からの意見を聴取した上で決定することが望ましいとされているが、これまでに保護者への意見聴取を行ったか イ 先進市の事例を受けて、保護者負担の軽減につながる準制服の導入の検討を行うことはできないか (4) 修学旅行実施基準で定めている旅費の目安と学校ごとのばらつき ア 公益財団法人「日本修学旅行協会」が公表している修学旅行実施基準概要では、本市は兵庫県市町組合教育委員会の基準に準じるとある。この基準に照らした本市の旅費の基準は イ 各学校において修学旅行費にばらつきがあることについて、保護者に適切な情報提供ができているか。また、保護者がどう受け止めているのか意見聴取したことはあるか 2 本市を取り巻く地域医療の現状と将来展望 (1) 本市の現状と課題認識について ア 本市の人口10万人当たりの医師数は、全国平均や県平均と比較し相対的に低い状況であるが、現状をどう受け止めているのか。医師数が少ないことで市民にとってどのようなデメリットがあると考えているか (2) 在宅医療連携におけるかかりつけ医の重要性 ア 宝塚市地域包括ケア推進プランにおいて位置づけられた日常生活7圏域において、圏域ごとで必要とされる医師数は充足されているか分析は行っているか イ かかりつけ医を持つことの重要性について、市としてどう考えているか ウ 市立病院の今後の計画において、かかりつけ医から紹介を受けて、診

		療を行うスキームがあるが、医師不足により地域医療が疲弊すれば、その収益モデルへの影響も避けられないと考える。他市では市レベルで積極的に医師不足対策に取り組んでいる自治体もあるが、本市にはこの問題に取り組む部署があるのか (3) 医師不足問題解消を図るための県との連携について ア 本市の現状を県と課題共有できているか
2	北野 聡子 (一問一答式)	1 人権課題の解決と人権施策 (1) 登録型本人通知制度の内容の充実と登録者増に向けた取組を (2) インターネット・モニタリング事業の現状と課題について (3) 「人権に関する県民意識調査」2018年調査の結果を踏まえ、啓発の充実を (4) 人権行政を進めていく上で市民啓発等に関する予算の確保と、人権文化センターの取組の充実がさらに必要ではないか 2 宝塚第一小学校の教育環境整備について (1) 2016年（平成28年）3月の「宝塚市立小学校及び中学校の適正規模及び適正配置に関する基本方針」に適正な学校規模への手法が示されたが、その進捗状況は (2) 旧宝塚ホテル跡地のマンション建設と超過大規模校の課題解決について (3) 校区再編は教育の問題ではなく、宝塚市のまちづくりの問題ではないか 3 学校施設の環境整備や老朽化対策 (1) 給食室のドライシステムへの更新状況は (2) 給食室の不衛生環境の改善を早急にすべきでは (3) 学校トイレ改修の進捗状況は (4) 学校の空調システム改善の進捗状況は
3	田中 大志朗 (一問一答式)	1 宝塚市立病院が目指す病院像について (1) 市立病院の経営強化プラン作成のための今後のスケジュールをどう考えているか (2) 病院事業によって国から交付される交付税について ア 病院事業により市に交付される普通交付税の額・その算定根拠 イ 病院の不採算医療により市に交付される特別交付税の額とその対象（市立病院が行っているもの） (3) 市民が、民間病院ではなく市立病院で診療を受けるメリットがあると思えば何か (4) 市立病院の存在が不可欠な理由 ア 宝塚市立病院がこのコロナ禍で果たしてきた役割、また今後果たすべき役割 イ 病院当局が「今後とも市立病院の存在は不可欠」とであると断定する理由 (5) 病院当局は、公立病院経営強化ガイドラインによって示された国の意図

		をどのようなものと受け止め、どのような方針で対応しようとしているのか (6) 市立病院の経営強化策 ア 入院単価について：令和３年度の入院単価が６４，４１７円であったことをもって、なぜポストコロナにおいても入院単価６５，０００円を達成できる見込みであるといえるのか DPC（Ⅰ＋Ⅱ）期間率７０％を維持することにより、入院単価６５，０００円を確保するというが、令和３年度が６６％でそれ以前は全て５０％台であるのに、なぜ７０％台の維持が可能といえるのか イ 入院患者数について：コロナ前の令和元年度の実績値３４０人を確実に維持する、ということであるが、その前年の平成３０年が３２３人に過ぎないのに、なぜ３４０人の維持が可能であるといえるのか 令和元年度は入院患者３４０人でも、経常赤字で４億４千万円の基準外繰入れを行っている。これで入院患者数３４０人は十分な目標といえるか ウ 入院単価と入院患者数の過去の最大値を維持することをもって経営強化策としているが、これは国のあくまで医療費を削減しようとする政策と矛盾している。医療は成長産業と考えるべきではなく、縮小均衡策を基本とするべきと考える。この点、当局はどのように考えるか (7) 経営形態の見直しについて ア 経営形態について、簡単に「現在の地方公営企業法全部適用」を維持すると結論づけているが、ガイドラインは地方独立行政法人化を推奨している。地方独立行政法人化への移行を検討しない理由は何か イ ガイドラインでは、公立病院同士だけでなく、公立病院と民間病院の垣根を乗り越えて、機能分化、連携強化、さらには経営統合まで検討するべきとしているのに、宝塚市立病院が目指す病院像には、具体的なことは何も記されていない。当局はどのように考えているのか (8) 病院の建て替えは可能か。そのためには何をどうクリアすべきであるか
4	たぶち 静子 (一問一答式)	1 地球温暖化対策と再生可能エネルギーについて (1) 宝塚市地球温暖化対策実行計画と宝塚エネルギー２０５０ビジョンの取組と今後の課題について (2) 県有環境林の伐採について ア 西谷地区において木質バイオマス有効利用の事業について 2 教育について (1) 学校給食の無償化について (2) 宝塚自然の家について (3) 西谷小学校複式学級について (4) 各小・中学校のグラウンドの整備について (5) スクール・サポート・スタッフについて 3 霊園について

		(1) 樹木葬墓地について
5	川口 潤 (一問一答式)	1 教育行政について (1) G I G Aスクールについて ア 導入後の平常時の使い方は イ 新型コロナウイルス禍など非常時の利活用は ウ 生徒の管理（遅刻・欠席連絡）のデジタル化について エ 端末を利用した子どもたちの相談機能についての見解は (2) 不登校の児童生徒への支援体制について ア 本市の現状（3年間の推移）と支援体制 イ 不登校の児童生徒・保護者への情報提供 (3) 中学校卒業式の日程について（卒業式が公立高校入試日の前日である理由は） (4) 学校におけるルールについて ア 校則のホームページ公開が進まない理由は イ 置き勉の進捗は 2 ニーズにあった情報発信を (1) きらきら子育てメールのアプリ配信について (2) 市の公式L I N Eアカウントのアップデートについて (3) 「リトルベビーハンドブック」の配付を
6	北山 照昭 (一問一答式)	1 子ども議会における子ども議員の質疑と提案について (1) 宝塚市立良元小学校を「みんなが安心して楽しくできる学校に」 ア 子ども議員が具体的に指摘されている劣化の現実は把握されているのか イ 指摘の「壁のひび割れやペンキの剥がれ」等は、いつ直されるのか ウ 今年、すでに6回も雨漏りが起こっているが、雨漏りの原因と対策は エ 良元小学校の大規模な改修工事の実施は、いつに予定されているのか (2) 4月に閉校になった、中山五月台小学校（築43年）の有効活用について ア 「使わないで放置するのは、あまりにもったいない」地域の総意ですが、市はどう認識し、対応されているのか (3) 全世帯の子ども医療費を所得制限なく無料に ア 「子育て世代がもっと宝塚市に住もうと思ってくれ、人口増のきっかけのひとつになると思います」の意見はどう理解されたのか 2 市立小浜幼稚園（築24年・約865平方メートル）廃園後の有効活用について (1) 小浜小学校区まちづくり協議会・小浜自治会などから利活用の要望があるが 3 「森林ボランティア 櫻守の会」の活動と「桜の園」の整備などについて

		(1) 親水広場手前の橋、入り口階段手すりの整備と「桜の園」の将来像について 4 山本園芸流通センターの北・南側の「里帰り牡丹」(約260平方メートル)について (1) ほとんど枯れてなくなっており、あまりにもみすぼらしい、どうされるのか 5 JR武田尾駅へのエレベーター設置に向け、市としての取組について (1) JR西日本株式会社と積極的な調整の状況について
7	富川 晃太郎 (一問一答式)	1 全体事業費657億円余の新ごみ処理施設の資金計画について (1) 整備事業費463億円余の資金計画は ア 基本的な考え方は イ 国からの補助(交付金)はどの程度見込めるのか ウ 起債の見込みは エ 一般財源の負担は オ 支払いと起債償還のスケジュールは (2) 運営事業費194億円余の資金計画は 2 宝塚市のデジタル化構想について (1) コロナ禍で市内のデジタル化は加速したのか (2) 本市の目指すデジタル化とはどのようなものか (3) 進捗状況は (4) 市内の体制は
8	横田まさのり (一問一答式)	1 誰もが自分らしく暮らせるために (1) 多様化する家族の在り方に寄り添うために ア ファミリーシップ制度を導入する検討はあるか イ 家族の多様性について学校現場ではどのように子どもたちに伝えているか ウ 新婚世帯向けの施策の検討はあるか (2) 特殊詐欺被害を防ぐための取組は ア 特殊詐欺に関する情報発信の現状について イ 高齢者の被害を防ぐために私たちにできることは 2 文化としての「言葉」を守っていくために (1) 学校現場において子どもたちが本と向き合えるために取り組めることは (2) 市内の学校における屋外掲示板の「文言」について (3) 「宝塚文学賞」を創設する計画は
9	伊庭 聡 (一問一答式)	1 ワクチンについて (1) 新型コロナウイルスワクチンについて

		ア 宝塚市内での新型コロナウイルスのワクチン接種後の副反応について イ 宝塚市内での新型コロナウイルスの陽性者数について (2) 子宮頸がん予防ワクチンについて ア 子宮頸がん予防ワクチンの接種勧奨差し控え終了に伴う宝塚市の今後の方針について 2 日本一をうたう宝塚市給食の内容について (1) 食育について市の給食には具体的にどんな政策が取り入れられているか (2) 全国的に発達障害が増えている原因が栄養不足、ビタミン・ミネラル・食物繊維などの欠乏や、一部の農薬であるというデータが出ている中で市の給食の内容はどのようなになっているか 3 健康ポイントについて (1) 阪神間の6市で取り入れている健康ポイントについて、宝塚市では取組を考えているのか 4 WEBを用いた情報発信について (1) SNSの活用の方針について (2) YouTubeの活用の方針について
10	中野 正 (一問一答式)	1 特殊詐欺の予兆電話（アポ電）について (1) 宝塚市における状況は ア 発生件数と被害件数 イ 対策等 2 带状疱疹のワクチン助成について (1) 带状疱疹についての認識 (2) 他市での実施状況 3 自治体システムの標準化について (1) 他市の状況は (2) 本市の状況は 4 2027年に開催される国際園芸博覧会について (1) 本市の対応は
11	藤岡 和枝 (一問一答式)	1 官民連携による公園のさらなる魅力向上を図る取組について (1) 本市の公園管理運営の現状と課題は (2) 今後の目指すべき方向性について (3) 官民連携による市民サービスの向上に資する公園づくりの推進を（先進事例から：町田市など） 2 地域における切れ目のない妊娠・出産・子育て期にわたる包括支援の在り

		方について (1) 切れ目のない妊娠・出産・子育て期にわたる包括支援における本市の取組状況と課題は (2) 産婦健診の重要性についてどのように考えているのか 3 緊急時に市民に安心・安全を提供する体制整備について (1) 救急安心センター事業（＃ 7 1 1 9）の導入の必要性について
1 2	となき 正勝 (一問一答式)	1 国葬は憲法違反 (1) 憲法の「法の下での平等」（第 1 4 条）、「思想及び良心の自由」（第 1 9 条）に反するもの (2) 市民への弔意の強制は許されない ア 宝塚市は弔旗の掲揚や黙とうをしたのか イ 学校は弔旗の掲揚や黙とうをしたのか ウ 市長は国葬に出席したのか 2 統一協会（世界平和統一家庭連合）について (1) 統一協会（世界平和統一家庭連合）との関係は ア 統一協会及び関連団体の行事等への出席、後援、メッセージ送付は イ 統一協会及び関連団体からの寄附金受領は (2) 統一協会による市民の被害は 3 個人情報保護法施行条例の制定について (1) 現行の個人情報保護条例と同法施行条例の違いは (2) 新条例制定に向けての進捗は (3) 市民への影響、周知は
1 3	池田 光隆 (一問一答式)	1 市内中学校における通学時のかばんの取扱いについて (1) 市内中学校における通学時のかばんの取扱いと対策について ア 定期テスト前後や学期末など、大量の教科書を持ち帰る際に学校指定のかばん以外の使用について 2 部活動改革について (1) 部活動地域移行について宝塚市の取組と今後の方向性について ア 土日の部活動改革、外部指導員について、国と県からは現状どのような方向性が示されているのか イ 宝塚市として「地域移行」について、どのような考え方で次のフェーズを描きロードマップ（行程表）を作成していくのか 3 後期高齢者医療制度における限度額適用・標準負担額減額認定証及び限度額適用認定証について (1) 宝塚市内の後期高齢者医療制度における限度額適用・標準負担額減額認定証及び限度額適用認定証の後期高齢者医療制度対象者への周知状況につ

		いて
1 4	山本 敬子 (一問一答式)	1 ソーラー発電について (1) 近隣市と組んでいるグループパワーチョイスの状況は ア 6月から9月までの申込実績は イ 設置に向け事前周知等の説明はなされているか (ア) 定期的なメンテナンスの必要性や費用について (イ) 撤去時の概算費用を予定することを伝えているのか (ウ) モジュールとパワーコンディショナーの寿命の年数の違いで利用者が困ることはないか (2) ソーラー発電のデメリットについて ア パワーコンディショナー等の電磁波（低周波磁場）報告は イ 高温化問題など近隣宅への影響やパネルの反射光のクレームは ウ 再生可能エネルギー発電促進賦課金とは エ 2040年問題に向けて (ア) 宝塚市のモジュール廃棄はどう行っているのか、またそれらの説明はされているのか (イ) 不法投棄となった場合の対策は オ ソーラー火災や破損した場合の対策は (ア) モジュール部、パワーコンディショナー部等の出火の危険性を考慮しておく必要性は (イ) 台風や災害時にモジュール部分が破損したときの発電機能の停止は カ 山の斜面地への設置の課題や危険性があるが、市の今後の方針は (ア) 森林や緑化部の伐採により、光合成ができなくなり、CO₂増加となっている現実をどう考えるのか (イ) 温暖化の影響で反対する地域もあるが (ウ) 災害時の施設崩壊で、山火事や危険物質の流出の危険性はないのか 2 観光都市としてお客様をお迎えするまちの姿 (1) 市内道路の各交差点名標識について ア 交差点名標識の文字の剥がれについて イ 観光都市としての宝塚市は他市と比べて現状をどう見ているか (2) 観光拠点である宝塚大橋について ア 宝塚大橋の今後の方針は イ 観光都市として美しい宝塚のまちの構築をどう考えているか
1 5	くわはら健三郎 (一問一答式)	1 朝鮮学校における補助金について (1) 補助金支給の法的根拠は (2) 補助金の公益性、教育振興上の必要性についての認識 (3) 制度開始からの交付額（総額、単年度最高額） (4) 全国5か所で起こされた朝鮮学校「高校無償化」裁判の結果について市の認識と補助金制度への影響 (5) 就学援助費の受給資格要件の拡大について

		2 宝塚市の自衛官募集等の推進状況について (1) 地方公共団体が自衛官募集事務を行う法的根拠は (2) 近隣市の募集活動等の状況は (3) 本市の募集活動等の状況は 3 故安倍晋三国葬儀における本市の対応について (1) 本市所有の施設における半旗の掲揚について (2) 市立学校園における半旗の掲揚について (3) その他国葬儀に際し行った本市の対応について
1 6	寺本 早苗 (一問一答式)	1 統一地方選挙に向けて (1) 昨年の市長選挙、県議会議員補欠選挙、県知事選挙、衆議院議員総選挙及び今年の参議院議員通常選挙の投票率をどう評価するか (2) 投票率の向上に向けた取組について (3) 期日前投票の充実による効果と課題について (4) 市民から要望される「共通投票所」の設置について (5) 障害のある人が投票しやすい環境づくりを（移動支援と巡回投票、投票所間格差の解消、投票所入場整理券への点字シール貼付） (6) 若い世代の投票率アップに向けた取組について (7) 学校におけるシティズンシップ教育の推進について 2 市制70周年 宝塚市史の「見える化」でシビックプライドの醸成を (1) 本市の近代史は時系列・テーマごとに整理されているか (2) 本市の現代史を調査研究し、アーカイブする作業は進められているか (3) 市制70周年に発刊・発信する予定は 3 企業との包括連携協定について (1) 本市と企業各社との包括連携協定締結の現状について (2) 阪急阪神ホールディングスとの包括連携協定でめざすものは何か
1 7	大川 裕之 (一問一答式)	1 国との人事交流について (1) 2000年代における国との人事交流の状況は (2) 兵庫県や他市との人事交流は行っているが、それによって得られるメリットは 2 市道3259号線の事故多発地点の対策について (1) 市道3259号線の事故多発地点（山手台北公園の出入口付近）における、過去3年間の事故の状況は (2) 地元住民からは事故多発地点の対策を要望されていると思うが、どのように対策するのか 3 新ごみ処理施設のDBO方式採用と官民連携について

		(1) 今回初めてDBO方式を採用し、契約までこぎ着けたが、今後のモニタリングも含めたこれらのノウハウは、市としてどのように扱うのか (2) DBO方式の採用、その募集等に対し、企画経営部はどのように関わったのか
18	大島 淡紅子 (一問一答式)	1 子どもを取り巻く環境の充実を (1) 昨年「医療的ケア児及びその家族に対する支援に関する法律」が公布されたが ア 教育・保育施設での受入状況は イ 未就学児受入れの、進捗状況と今後の方向性や課題は (2) 乳幼児等医療費助成制度・こども医療費助成制度について ア 拡充の見直しはしないのか イ 県下では軒並み拡充をしている。近隣市町の状況は ウ 高校3年生世代までの拡充、所得制限撤廃の意義をどう考えるか (3) 5歳から11歳の新型コロナワクチン接種の努力義務化について ア 市内5～11歳児のワクチン接種状況と罹患者の重症例・死亡例の数値は イ 推奨と努力義務の具体的な違いは ウ 国・県からの通知及び今後保護者への周知はどうするのか 2 「国葬」に対する市の対応は (1) 安倍元首相の家族葬に際し、弔旗（半旗）を掲揚したのは ア 経緯、理由は (2) 「国葬」は行うべきではないと考えるが ア 国や兵庫県から通知や依頼は来たのか イ 弔旗（半旗）掲揚や黙とう等をしたのか ウ 同じく教育委員会の見解は
19	梶川 みさお (一問一答式)	1 会計年度任用職員の処遇改善と雇用安定に向けて (1) 国の非常勤職員との均衡を踏まえ、全ての会計年度任用職員に勤勉手当を支給すること ア 全ての会計年度任用職員に勤勉手当が支給できるように地方自治法等を改正するよう全国市長会を通じて国に要請すること イ 地方財政計画に必要な財源を盛り込むよう国に要請すること ウ 法律ができるまでの間、宝塚市独自で勤勉手当を復活させること (2) 雇用の安定のため、任期の定めのない短時間勤務職員制度を創設するよう全国市長会を通じて国に要請すること (3) 日額報酬の会計年度任用職員の法律改正の趣旨に基づく処遇の見直しについて ア 雇用中断を早急に解消すること イ 地方公務員共済組合加入に向けて (ア) その内容と課題について (イ) 任意継続の適用について

		2 放課後児童クラブの待機児解消に向けて (1) 地域児童育成会の定数について ア 定数80名の妥当性について イ 待機児ゼロを目指すために ウ 新・放課後子ども総合プランへの対応について (2) 西山小学校地域児童育成会における市の対応について ア 西山幼稚園舎の利活用について イ 3か月間の空白ができた原因と責任は (3) 地域児童育成会の今後の運営について ア 支援員の確保策は
20	田中 こう (一問一答式)	1 市民の「いのちとくらし」を守るために (1) 自殺防止に全力を ア 今年度の自殺予防週間(9月10日～16日)、自殺対策強化月間(3月1日～31日)の取組は イ 子どもの自殺と不登校の急増にどう向き合っていくのか ウ 自立支援医療制度の周知を (2) 必要な人全てが利用できる生活保護制度へ ア 全ての世帯にエアコン設置を イ 夏季加算の検討を (3) インボイス制度の中止を ア 市内事業者への影響は イ 宝塚市としての対応は ウ シルバー人材センター、水道検針員への対応は
21	江原 和明 (一問一答式)	1 入札制度改善に向けて (1) 最近の入札不調の実態とその原因についてどう分析しているか (2) 国・県に準じた総合評価落札方式の導入を検討すべきではないか (3) 本年7月に創設した社会貢献度による、主観数値加算制度の問題点について (4) 新ごみ処理施設等整備・運営事業の総合評価一般競争入札における問題点について 2 地域独自の観光資源を活用した地域の稼げる看板商品の創出事業の採択について (1) 国土交通省観光庁の2次公募に、民間事業者が宝塚市を取り上げていただき応募した結果、宝塚市が採択されましたが、今後の取組について 3 いよいよ完成する新庁舎について (1) 12月竣工の新庁舎に設置される部署と、位置、配置職員数、機能について

	4 上下水道局経営改善に向けたD X推進について (1) 検針業務を遠隔で自動検針できる「スマートメーター」の導入を検討してはどうか (2) A Iを活用した管路の劣化度調査の導入検討は進んでいるか
--	--